

令和2年度

決算書

社会福祉法人安城市こども未来事業団

法人本部拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 2年12月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)		
事業活動による収支	収入					
		受取利息配当金収入	1,000	56	944	
		事業活動収入計(1)	1,000	56	944	
	支出		人件費支出	1,620,000	1,451,004	168,996
			役員報酬支出	270,000	165,000	105,000
			法定福利費支出	1,350,000	1,286,004	63,996
			事務費支出	4,592,000	3,417,797	1,174,203
			旅費交通費支出	20,000	0	20,000
			事務消耗品費支出	800,000	468,100	331,900
			印刷製本費支出	600,000	244,200	355,800
			通信運搬費支出	550,000	265,012	284,988
			会議費支出	10,000	4,725	5,275
			業務委託費支出	2,000,000	1,980,000	20,000
			手数料支出	180,000	28,710	151,290
			保険料支出	21,000	20,090	910
		賃借料支出	410,000	406,560	3,440	
		租税公課支出	1,000	400	600	
	事業活動支出計(2)	6,212,000	4,868,801	1,343,199		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-6,211,000	-4,868,745	-1,342,255		
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入					
		その他の活動による収入	83,000,000	83,000,000	0	
		その他の収入	83,000,000	83,000,000	0	
		その他の活動収入計(7)	83,000,000	83,000,000	0	
	支出					
	積立資産支出	0	3,000,000	-3,000,000		
	基本財産積立支出	0	3,000,000	-3,000,000		
	その他の活動支出計(8)	0	3,000,000	-3,000,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	83,000,000	80,000,000	3,000,000		
	予備費支出(10)	1,000,000	—	1,000,000		
	0	0	0	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	75,789,000	75,131,255	657,745		
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	75,789,000	75,131,255	657,745		

法人本部拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 2年12月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用	人件費	1,451,004	0	1,451,004
		役員報酬	165,000	0	165,000
		法定福利費	1,286,004	0	1,286,004
		事務費	3,417,797	0	3,417,797
		事務消耗品費	468,100	0	468,100
		印刷製本費	244,200	0	244,200
		通信運搬費	265,012	0	265,012
		会議費	4,725	0	4,725
		業務委託費	1,980,000	0	1,980,000
		手数料	28,710	0	28,710
		保険料	20,090	0	20,090
		賃借料	406,560	0	406,560
租税公課		400	0	400	
	サービス活動費用計(2)	4,868,801	0	4,868,801	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-4,868,801	0	-4,868,801	
サービス活動外増減の部	収益				
		受取利息配当金収益	56	0	56
		サービス活動外収益計(4)	56	0	56
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	56	0	56	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-4,868,745	0	-4,868,745	
特別増減の部	収益				
		その他の特別収益	83,000,000	0	83,000,000
		その他の特別収益	83,000,000	0	83,000,000
		特別収益計(8)	83,000,000	0	83,000,000
	費用				
	基本金組入額	83,000,000	0	83,000,000	
	特別費用計(9)	83,000,000	0	83,000,000	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-4,868,745	0	-4,868,745	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-4,868,745	0	-4,868,745
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	-4,868,745	0	-4,868,745

法人本部拠点区分 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	77,235,338	0	77,235,338	流動負債	2,104,083	0	2,104,083
現金預金	74,414,043	0	74,414,043	事業未払金	2,104,083	0	2,104,083
前払費用	2,821,295	0	2,821,295	負債の部合計	2,104,083	0	2,104,083
固定資産	3,000,000	0	3,000,000	純 資 産 の 部			
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	基本金	83,000,000	0	83,000,000
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	次期繰越活動増減差額	-4,868,745	0	-4,868,745
				(うち当期活動増減差額)	-4,868,745	0	-4,868,745
資産の部合計	80,235,338	0	80,235,338	純資産の部合計	78,131,255	0	78,131,255
				負債及び純資産の部合計	80,235,338	0	80,235,338

財務諸表に対する注記(法人全体)

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象なし。

2. 重要な会計方針

当法人は令和2年12月1日に設立し、社会福祉法人会計基準に従って会計処理を行っている。

(1) 固定資産の減価償却の方法

償却資産の保有が無いため、該当なし。

(2) 引当金の計上基準

該当なし

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

※ 当法人では、期末時点において拠点区分が一つのため作成を省略している。

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)

※ 当法人では、期末時点において拠点区分が一つのため作成を省略している。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、

※ 当法人では、期末時点において拠点区分が一つのため作成を省略している。

(4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 本部拠点(社会福祉事業)

「法人本部」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地				0
建物				0
定期預金		3,000,000		3,000,000
投資有価証券				0
合計	0	3,000,000	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

※令和2年度は固定資産の取得は無し。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)			0
建物			0
構築物			0
機械及び装置			0
車輛運搬具			0
器具及び備品			0
			0
合計	0	0	0

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

積立資産支出の300万円は、安城市からの出資金のうち、基本財産として保有するものとして受けた資金を、社会福祉法人会計基準の取扱いに従い、通常の運転資金とは別に固定資産に振替えたことによる支出である。

補助金事業等収益明細書

(自) 令和2年12月1日 (至) 令和3年3月31日

社会福祉法人 安城市こども未来事業団

(単位:円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る 利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特 別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳		
						法人本部		
安城市 出資金	法人本部	3,000,000		3,000,000		3,000,000		
安城市 出資金		30,000,000		30,000,000		30,000,000		
安城市 出資金		50,000,000		50,000,000		50,000,000		
		※上記の安城市からの出資金は補助金収益ではなく「その他の特別収益」として計上しているが、市から受けた資金を明示するため補助金事業等収益明細書に記載した。						
区分小計		83,000,000	0	83,000,000	0	83,000,000	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0	0
合計		83,000,000	0	83,000,000	0	83,000,000	0	0

基本金明細書

(自) 令和2年12月1日 (至) 令和3年3月31日

社会福祉法人 安城市こども未来事業団

(単位:円)

区分並びに組入れ及び取崩しの事由	合 計	各拠点区分ごとの内訳		
		法人本部		
前年度末残高	0			
第一号基本金	0			
第二号基本金	0			
第三号基本金	0			
第一号基本金	当期組入額	0		
		0		
	計	0	0	0
	当期取崩額	0		
	0			
計	0	0	0	0
第二号基本金	当期組入額	0		
		0		
	計	0	0	0
	当期取崩額	0		
	0			
計	0	0	0	0
第三号基本金	当期組入額			
	安城市 出資金	3,000,000	3,000,000	
	安城市 出資金	30,000,000	30,000,000	
	安城市 出資金	50,000,000	50,000,000	
	計	83,000,000	83,000,000	0
		0		
当期取崩額	0			
	0			
計	0	0	0	0
当期末残高				
第一号基本金	0	0	0	0
第二号基本金	0	0	0	0
第三号基本金	83,000,000	83,000,000	0	0

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

社会福祉法人 安城市こども未来事業団

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	100,000
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部 普通 6131121	—	運転資金として	—	—	74,314,043
小計						74,414,043
事業未収金		—		—	—	0
未収金		—		—	—	0
未収補助金		—		—	—	0
貯蔵品		—		—	—	0
立替金		—		—	—	0
前払費用	令和3年度保険料、駐車場賃借料他	—		—	—	2,821,295
流動資産合計						77,235,338
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物		年度		0	0	0
小計						0
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部 定期 7590871	—	安城市出資金	—	—	3,000,000
投資有価証券		—		—	—	0
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
構築物		—		0	0	0
車両運搬具		—		0	0	0
器具及び備品		—		0	0	0
ソフトウェア		—		—	—	0
退職給付引当資産		—		—	—	0
設備整備等積立資産		—		—	—	0
その他の固定資産合計						0
固定資産合計						3,000,000
資産合計						80,235,338
II 負債の部						
1 流動負債						
短期運営資金借入金		—		—	—	0
事業未払金	3月分パソコン等賃借料、業務委託費他	—		—	—	2,104,083
1年以内返済予定 設備資金借入金		—		—	—	0
未払費用		—		—	—	0
預り金		—		—	—	0
職員預り金		—		—	—	0
流動負債合計						2,104,083
2 固定負債						
設備資金借入金		—		—	—	0
退職給付引当金		—		—	—	0
固定負債合計						0
負債合計						2,104,083
差引純資産						78,131,255

監査報告書

令和3年5月20日

社会福祉法人安城市こども未来事業団

理事長 三星 元人 殿

監事 山本 敏雄

監事 林 武宏

私たち監事は、令和2年12月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上